

「北九州こどもまんなかアクション！」

産学官が連携し、「こどもの車内放置防止」へ取り組む

北九州市では、「こども」「こどもを育む人」「こどもを見守る人」の3つの視点から、総合的にこども・子育て施策を実施する「北九州こどもまんなかアクション！」を展開しています。

第3弾は、産学官が連携し、「こどもの車内放置防止」へ取り組みます。

1 取組の概要

(1) 「こどもの車内放置防止アナウンス音源」の作成・無償提供

- ・福岡県立小倉商業高校の生徒が、「こどもの車内放置」に対する注意を呼びかけるアナウンス用の音源を作成しました。
- ・音源は北九州市のホームページから、無償でご利用いただけます。



【音源作成の様子】



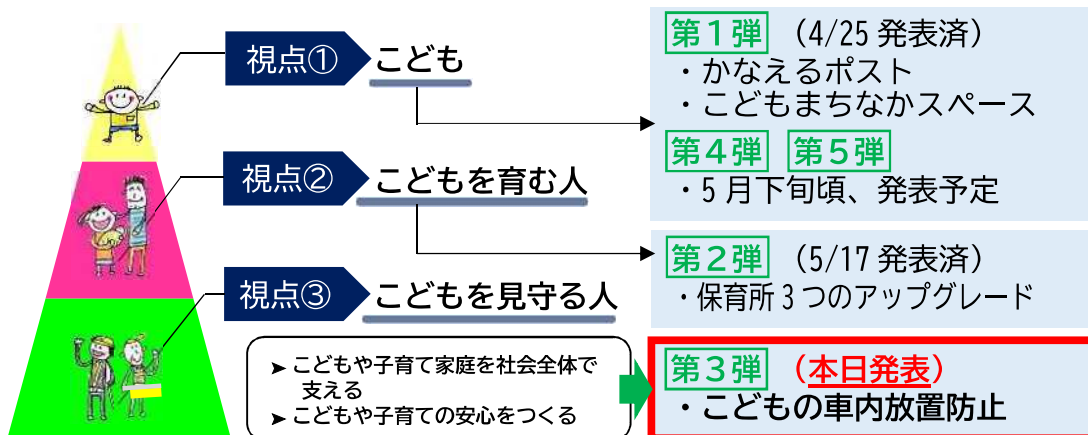
【北九州市ホームページ】



(2) 市内事業者等への呼びかけ

- ・北九州商工会議所の会員企業を中心に、市内事業者等に対し、取組への協力を広く呼びかけます。
- ・まずは、賛同していただいた「(株)サンリブ」の全店舗(122店舗)において、同音源を活用した店内放送を実施します。(期間：5月24日～10月31日)
※取材を希望される場合は、(株)サンリブ広報課：中澤 (093-752-3711) までご連絡をお願いします。

2 「北九州こどもまんなかアクション！」の概要



【問合せ先】

子ども家庭局総務企画課 村上(課長)、島田(係長) TEL093-582-2280

「こどもの車内放置防止アナウンス音源の内容」(全2種類)

※内容は生徒が考案

- ① 本日はご来店いただき、誠にありがとうございます。小さなお子様は体温調整機能が未発達です。

もしも、お子様だけが車内に残っており、温度の上昇により熱中症になった場合、自ら助けを求めることは難しくなります。

「少しだけなら」と思わず、お子様だけを車内に残すことは絶対しないよう、お願いいたします。

- ② 本日はご来店いただき、ありがとうございます。こどもは体温調整機能が未発達なため、体に熱がこもり、体温が上昇しやすい傾向があります。

短い時間で、一気に温度が上がる車の中に、こどもを残したまま車を離れることは、たとえわずかな時間であっても、こどもの命を脅かす大変危険な行為です。こどもだけを車内に残すことは絶対にしないでください。